



マリストだより

MARIST COMMUNICATION PAPER

第 21 号

平成24年8月発行
熊本マリスト学園
同窓会本部

〒862-0911
熊本市東区健軍2丁目12番7号
TEL (096) 368-2521
FAX (096) 243-2531
発行人 島 森 万 二
<http://www.maristdousou.gr.jp>

会長挨拶



同窓会 会長
島 森 万 二
(6期生)

同窓生の皆さん、私は昨年の同窓会総会で承認を受け、第五代マリスト学園同窓会会長として就任した六期生の島森と申します。前会長の永田先輩の後を受け、精一杯やらせて頂きますので、宜しくお願い致します。

さて、昨年はマリスト学園創立五十年を迎え、様々な事業が行われました。同窓会も微力ながらマリスト学園の為に支援を行いました。内容については、昨年の六月からマリスト学園のイメージ広告を二社のテレビ局で流し、八月には学園内にて二十期生の小山薫堂氏や平田輝氏による特別授業「絆」を実施しました。その模様は十一月二十六日に熊本朝日放送で一時間の特別番組として放映され、そのDVDも同窓会で制作し販売しております。

また学校の記念式典として十月八日には三十一期生で書道家の武田双雲氏の講演会、在校生による音楽演奏会、そしてその夜に行われた記念祝賀会には総勢七百名余の人々がホテルキャッスルに集い、マリスト学園創立五十年を祝いました。その際に参加された四百名以上の同窓生に対しては本当に感謝申し上げます。

さらに、五十周年を記念して集めた募金は、六一八名もの同窓生及び関係者から約八百万円余りの金額が集まり

ました。重ねて御礼申し上げます。現在、卒業生は八、六〇〇名を超え各界で活躍しております。しかしながら同窓会活動は一部の同窓生を除き活発とは言えません。学校を離れ同期生とも疎遠になっていく同窓生が多いと思います。この現実を踏まえ、同窓会として何が出来るかを理事会のメンバーと協議し様々な事を実施し始めております。フェイスブックを始めたのもその一つです。同窓生同士の「絆」学校との「絆」を深める意味でも同窓会活動が有効に活用できるようこれからも努力していこうと思っておりますのでご協力を宜しくお願い致します。

最後に、同窓生の皆さんにお願いがあります。近年少子化が進みマリスト学園もご多分に漏れず入学者が減少しております。学校側も様々な知恵を出し、先生方も頑張っておられます。同窓会として学校への恩返しとして、ご子弟、ご親族及びお知り合いの方々へマリスト学園への受験のお勧めや広報をして頂けないかという事です。

是非皆様方のご支援で、栄光あるマリスト学園がますます発展するよう重ねてご協力を宜しくお願い致します。



熊本マリスト学園 事務長
西 本 潤 二
(11期生)

この四月から、横尾前事務長の後任としてマリスト学園に勤務することに

なりました昭和四十九年卒業生一期生の西本です。銀行勤務時代には、多数の卒業生、同窓生の皆さまに大変お世話になりました。

三十八年ぶりに帰ってきた母校の変化は、何と言っても「男女共学」となったことが最も大きなものでしたが、その他にも朝のお祈り(主の祈り)では、「天にまします我らの父よ...」というローマ・カトリック教会文語フレーズが、「天におられるわたしたちの父よ...」という日本聖公会、ローマ・カトリック教会共通口語フレーズに変わり、嘗て歌い慣れた校歌は「学生歌」となって、代わって新たな「校歌」が定着していました。おかげで、校内行事の時などなかなか歌えません。また当然のことながら、当時の先生は誰一人いらつしやいませんが、先生方の生徒への愛情と指導、教育に対する熱心さ、熱さは、当時に全く変わっておりません。

昨年、当マリスト学園は創立五十年という大きな節目を迎え、新たな方向性を模索する時期に入っています。ご高尚のとおり、少子化の進展、公立高校無償化等の影響は大きく、長引く景気低迷、デフレの進行と相俟って、私学を取り巻く環境は年々厳しさを増してきております。当学園も決して例外ではありません。生徒数の減少、寮生の減少という現実には直面しているところで、経営環境には厳しいものがあります。また、教育面に着目しますと、いじめの問題あり、ゆとり教育の見直しあり、特に今の子供たちにとっては、昔の

ように成長曲線を描く右肩上がりの社会は想像し難く、ごく普通の就職すら儘ならないという厳しい現実が待ち構えています。このような社会環境において、将来に夢を描き、その実現に向けてひた向きにまい進する「精進・努力」といったものの重要性を、教育を通していかに浸透させていくかが、極めて深刻な課題となつてきており、これまでにも増して卒業生の皆さまの温かいご指導、ご支援が不可欠な状況です。

微力ながら、今後の新たな五十年、百年に向けて母校マリスト学園の発展に精一杯尽力いたす所存でございます。いご理解とお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

今年同窓会総会は沖縄です

と き / 平成 24 年 10 月 6 日 (土)
と ころ / パシフィックホテル沖縄
皆様の参加をお願いします。
※詳細は 16 頁を参照してください。

支 部 だ よ り

沖縄支部

全国総会の成功に向けて!!

事務局 米須 義明 (20期)



平成24年度 新年総会・懇親会

沖縄支部では1月14日土曜日、北谷町において新年総会、懇親会を行いました。本部より島森新会長、米納副会長、小森田新事務局長、そして学園からなんと源島校長先生がわざわざお越しになり、大変盛り上がった大懇親会となりました。50周年の報告と御礼を述べられ、さらなるマリスタの飛躍を誓い合いながら懇親を深めました。

また6月24日、日曜日には北谷町アラハビーチに於いて、

家族ビーチパーティーを行いました。今年10月には沖縄にて全国総会が行われますので、そのイベントとして動員にも力を入れた結果、30名以上の会員、家族に参加して頂きました。天気にも恵まれ、全国総会の成功に向けて勢いがついたビーチパーティーとなりました。



ビーチパーティー

現在、沖縄支部では全力で全国総会開催の準備を進めております。前回の2002年開催からちょうど10年目でもあり、今回は前回は上回る会員の参加を目指しています。共学になったことを未だ信じない先輩方のために、沖縄支部初の女子卒業生の参加も夢見ているので、全国の同窓生の皆様、ご家族そろって奮ってご参加下さい。内閣支部長を筆頭に支部一同、心からお待ち致しております。

北九州支部

北九州地区同窓会 1年の歩み

事務局長 小長 光 証 (11期)

2011年7月2日 (土)

北九州地区同窓会20周年記念式典&懇親会

小倉飯店において、40名の会員が集まり、大いに賑わい無事終了致しました。

内容については、昨年のマリスタだより20号をご覧ください。

2011年8月28日 (日)

暑気払い懇親会 小倉北区 やきもんや菜ず

久しぶりに1期生の下河辺先輩もご参加いただき、稲生会長以下15名と、人数は、少なかったのですが、楽しい暑気払いを、行うことができました。相変わらず、2次会に、3次会にと、日曜日なのに深夜まで、飲み歩いてました。今年も、やりますので、会員の皆様の、ご参加をお願いいたします。総会後に、計画いたします。

2011年10月8日 (土)・9日 (日)

本校50周年記念式典、及び祝賀パーティー参加 バザー参加

会長の代行で式典から参加させていただき、会場も素晴らしい熊本県立劇場にて行われ、ロビーには、歴代の制服の展示も

あり懐かしさがこみ上げてくる演出に驚きました。

式典も、厳かな式典と、武田双雲君の楽しい講演に、コンサートと、盛りだくさんでしたが、私は、コンサートを聞かずに、翌日のバザーの準備をしている、北九州シャンパニア会のご父兄のもとに馳せ参じお手伝いと相成りました。

驚いたことに、我々がいた時代に、走り回っていた中庭が、人口のフローリングになっていました。さらに、各階の中庭側のベランダが、ガラス窓に覆われているではありませんか、ますます、素晴らしくなっていく学園に、うれしさと、寂しさも、感じました。

その日の夕方から全国理事会、総会に参加させていただき、その後は、祝賀会に、懐かしい顔ぶれも多く見られ、お互いに齢を取った事に笑ってしまいました。

翌日は、バザーに、例年のジュース売りにと、10期の溝口先輩と、日高先輩にシャンパニア会のご父兄とで、汗を流しました。

店を、休んでいきましたが、とても楽しい2日間でした。

東京支部

「東京マリスト倶楽部サマーパーティー 2012」

東京マリスト倶楽部 会長 宅島 慎一 (1期)

今回の東京支部だよりは、表題の今年から始まった東京支部の新企画についてご紹介致します。それは、毎年8月最終週の日曜日(ちなみに今年は、8月26日になります)、14時より「中野サンプラザ」で東京支部の同窓会を実施する企画です。皆様がこの会報をお読みのころは残念ながら今年には既に終わったパーティーとなります。

私ども東京支部は先輩後輩のガチガチの上下関係の殻を破り、フレックスな「東京マリスト倶楽部」と名を変え支部として登録頂いておりますことは既に皆様ご周知のことかと存じますが、東京支部と申しまして、九州外は全て該当いたしますので、北は北海道から西は山口、はたまた四国までもが東京支部の管轄ということになります。該当の方は連絡員へ変更の都度必ずご連絡お願い致します。

従来4年に一度オリンピックイヤーに支部同窓会を開催しておりましたが、4年に一度では顔を覚えられないとか、東京の大学に在学中一度位はマリスト同窓会東京支部の一員であると言う意識を肌で感じてもらう等々色々な意味

合いがあります。日時と場所を固定することによって、今年は無理でも来年こそは参加とか、遠方の方も夏休み最後の家族サービス等で前日翌日はディズニーワールドツアー等それぞれ自分企画が計画出来るのではないのでしょうか。

今回の企画の本質は、支部会員同士の親睦を深めることにより支部会員相互の連携を強化出来ればというのが最終目的となります。昨年の東日本大震災はまさに東京支部での大災害であり、今もなお原発で騒がれている地域、どこを取っても東京支部のエリア内にあります。関東近郊での大震災発生が3年以内に70%との説もあります。震災から約1年半が過ぎようとしておりますが、東京支部同窓生でやはり被災していた方がおられたということを知る悲しい機会もありました。

親睦無くして親交は深まりません。マリストという学び舎が取り持ってくれたこの「縁」を大切に、皆で集まり和気あいあいと盛り上がり、そして東京マリスト倶楽部のセーフティネットワークを構築しようではありませんか。

* * *

〔支部連絡員より〕 この支部だよりをご覧になり、こんな企画があったとお知りになられた方も大勢いらっしゃるのではないかと、お察しいたします。連絡員の力不足で大変申し訳ございません。



打ち合わせ会 平成24年7月19日

今回の開催は、『平成25年8月25日14時～中野サンプラザ』となります。

以下連絡員までなるべく早めに参加可能な方はご連絡ください。

(準備の都合上、8月15日メ切とさせていただきます)

ファックスの方は 0463-38-0905 までお願いします。

連絡員18期 谷田部 親英
内田 智久

takarandy 09014008006 @ docomo. ne. jp

今年8月26日(日)14時から中野サンプラザ(JR中野駅下車3分)で開催される東京マリスト倶楽部サマーパーティーに向けて卒業期をまたいだ打ち合わせ会が7月19日開かれました(代表幹事18期内田智久氏)。

期をまたいでの打合せ会でしたので各々の母校への思い出は微妙に違いましたが母校愛は同じでした。

八代支部

八代支部だより

事務局 熊澤辰彦 (7期)

今年度、総会という飲み会を6月に行いました。

豪雨の最中でもあり、参加者は17名。ただ例年通りの顔触れの中に、37期(稲田君)という若い同窓生も参加していて、新旧の学校の話で盛り上がりました。平均年齢50?歳の会としては非常に嬉しい限りです。八代・宇城

在住の同窓生のみなさん、ぜひご連絡を下さい。一緒に飲みましょう。

また、恒例の六高対抗ゴルフ大会も4月に幹事校の九州学院により開催され、例年下位をさまよっていた八代マリスト会が、今年は準優勝へと躍進致しました。選手の皆様もお疲れさまでした。

来年は幹事校でもあり、関係者、選手の皆様さんの更なる頑張りを期待しています。



奄美支部

奄美支部だより

事務局 伊集院 道誠 (22期)

改めまして、創立50周年おめでとうございます。今回、記念式典・祝賀会に奄美からは7名の会員が参加しました。さすがに50周年記念だけあって、祝賀会場は凄まじいばかりの超満員ぶり、なかなか移動が大変でしたが、それでも多くの懐かしい顔に出会うことができ、マリスト同窓会の絆の力を改めて感じた夜でした。

今年の全国同窓会はお隣の“純礁”沖縄。熊本の勢いそのままに大盛会になればと願っております。

さて奄美支部の活動として、昨年12月11日に忘年会を開催しました。しばしの懇談の後、10月の創立50周年記念式典・祝賀会の報告等を行い、その時のプログラムやパンフレットなど見ながら、懐かしい話などで大いに盛り上がっていました。

また、2月19日には総会及び新年会を開催しました。いつもよりは少なめの参加者ではありましたが、総会も問題なく終了。続いての新年会では50周年記念番組のDVD放映を行いました。奄美関係者も結構出演しており、見覚えのある顔が出るたびに歓声上がるなど、なかなか好評でした。恒例の「今年の還暦」では8期の窪田貢朗氏、永田博道氏が出席され、ささやかながらのお祝いも催されました。

その後は、いつものごとく杯を酌み交わし、各々様々な話題で盛り上がっています。



奄美支部 忘年会風景



した。

ここ最近では参加人数も20人前後の状況です。若い会員も少しずつですが、参加するようになりました。今後も、最近ご無沙汰の会員や若い会員の掘り起こしなどを行い、OB会をさらに盛り上げていければと思っております。

宮崎支部

南九州支部構想

支部長 興 梶 重 徳 (9期)

平成24年6月2日(土)に支部総会を開催しました。場所は宮崎市橋通りにある宮崎支部のアジト的存在「スナックアメリカン」



右端 手前より 岩下 (1期)、山本 (7期)、東 (11期)、興梶 (9期)
左端 手前より 渡辺 (9期)、吉田 (17期)、吉田 (25期)

で、寿司パーティスタイルで行いました。周知期間が短かったため、支部会員の皆様には日程調整等で、ご迷惑をおかけしました。

今回は、25期の吉田利生さんの奥様も出席していただき、華やいた雰囲気の中で、本部理事会の報告と全国沖縄大会の日程等を報告しました。

その中で、7期の山本さん(ハンドボール部OB)からハンドボールの九州大会が6月15日～6月17日にかけて宮崎市で開催される旨の報告があり、15日の夜の接待を7期の山本さん、16日の夜の接待を1期の岩下さんが担当することとなりました。

九州大会は同窓会の島森会長(6期)もお見えになり、担当いただいたお二方の手腕が物を言い、同行された選手のご家族との楽しい交流ができた事をご報告いたします。又、当日は鹿児島市の肥後(22期)さんが鹿児島県の役員で来宮されており、マリスト会に合流されマリスト同窓会南九州支部構想に話が進展していき、弾みのついた交流となりました。

今後の鹿児島県との交流が楽しみです。鹿児島の皆様、よろしくお願いたします。

福岡支部

同窓会活動を一新、若い同窓生を中心に

事務局 仲嶋隆史 (24期)

福岡支部(福岡マリスタクラブ:FMC)も発足して約15年目、現在約500名の同窓生が在籍しています。同窓会活動を毎年開催してきましたが、年々同窓生の出席率が低下し活動も低迷している中、平成23年11月26日に開催されました福岡支部同窓会で役員改選があり、支部長:山下敦朗(8期)事務局:仲嶋隆史、大仁田拓朗、松尾隆志(いずれも24期)が選出され新たな顔ぶれで同窓会活動を再出発いたしました。

同窓会活動を一新し24期以降の若い同窓生を中心に企画運営会議等を開きその内容等をメール、Facebook(フェイスブック)等に写真入りで配信していき福岡支部の会議事録や企画の提案など同窓生との情報の共有化を図っています。現在150名以上の登録を得ており少しずつ増加している状態です。今後も若い卒業生をどんどん取り込み、魅力ある同窓会運営を行いみんなに会いたい、行ってみたい、参加してみたいと思える同窓会にしていきたくと思っています。

また、来年の秋頃、全国総会が福岡で行われる予定です。福岡の魅力をふんだんに盛り込んだ企画を若い同窓生と共に考えていき、全国の同窓生が福岡に来て良かったと思える全国総会兼同窓会を開催したいと思います。

【活動報告】

●平成23年度熊本マリスタ学園福岡支部大同窓会

日時 平成23年11月26日(土) 18:00 開始
場所 「御膳屋」(福岡市内)

Facebookやメール、封書などを駆使し約500名の卒業生に呼びかけたところ4期から44期まで約40名、同窓会本部から島森新会長、高橋副会長が参加され、福岡では久々の大同窓会となった。

同窓会の現状、50周年記念の様子、福岡支部同窓会役員改選などを終えた後各期の自己紹介を行い大宴会が始まった。最後は4期の高塚様より閉会の辞を賜り、次回新年会をという要望があがり終宴となった。



(御膳屋 天神店)

●熊本マリスタ学園福岡支部同窓会新年会

日時 平成24年1月28日(土) 18:00~開始
場所 旬魚馬菜 憲五百(久留米市内)

11月に行われた大同窓会で要望があった新年会を開催した。今回は福岡市内で行うことが多かった同窓会を県南の久留米で開催することで、県南地区に住んでいる同窓生も出てきやすいのではと考え久留米地区在住の池田耕一君(31期)を中心に新年会を企画した。

おかげで16名の同窓生が集まり新たな出会いがありまた交友を深めることができ、盛り上がった。その中で仕事の都合上なかなか福岡市内に出て行くことが出来ず、案内はもらうものの同窓会に出席出来なかったが、久留米で行うことで参加してみようと思ったというご意見も頂き、今後福岡市内、久留米市内の2都市で交互に同窓会を開くことにした。

●24年度同窓会福岡支部第1回連絡会議

日時 平成24年6月23日(土) 18:30~
場所 アーバンオフィス天神 13階E会議室

今後の予定

- 平成24年8月25日(土) 福岡支部大納涼大会
場所 未定(福岡市内)
- 平成24年11月17日(土) 平成24年度福岡支部大同窓会
場所 御膳屋(福岡市内)
- 平成25年秋 全国同窓会総会(予定)

天草支部

天草支部だより

支部長 佐々木洋助(4期)



天草支部では毎年研修会と総会を実施しています。前年度は平成23年9月24日(土)に実施しました。午後半日「天草

キリシタン物語めぐり」と銘打ち、大人7人子供2人で天草下島を回りました。天草の観光案内活動をしていらっしゃる2期生の石田道寛先輩の説明で、福連木(徳川家を使用した槍の柄はこの地の榎の木)、下田温泉(天草唯一の源泉掛け流し)、自然遊歩道入口(北原白秋ら5人の詩人が歩いた道)、十三仏公園(最高の景観、与謝野鉄幹の短歌)、上田家(高浜焼の窯元で、20部屋がある旧家豪邸がそのまま)、大江天主堂(白いロマネスク式教会)、ロザリオ館(隠れキリシタン資料館)、津天主堂(ゴシック式教会)、コレジオ館(イソップ物語・平家物語などを印刷した日本最初の印刷機)等を巡り、新たな学

びや発見がありました。

この後に総会・懇親会を開催しました。出席者を紹介します。西嶋隆明(2期)石田道寛(3期)堀田英史・佐々木洋助(4期)長井 薫(5期)吉本 浩・堀田裕一郎(12期)木山 茂(14期)松本裕三郎(15期)竹中研治(16期)脇山浩司・前田慎二(18期)山下勝一(19期)木場貴俊・福本健太郎・村田賢治(20期)前田知洋(30期)宮崎 正(35期)斉藤 昇(37期)福田八起(40期)定 浩美・山口 光(41期)宮崎愛子(42期)の23人が集まりました。今回は学園の創立50周年を控えていたため学校関係者の参加はありませんでしたが、総会では、学園の記念行事等には多くの会員が参加しようと大いに盛り上がりました。

今年の梅雨は豪雨が長期間続き、天草では大きな被害はありませんでしたが県下では被害もありました。今後は暑い夏が続くと思います。皆様の健康をお祈りします。暑い時にはどうぞ、天草においてください。



「天草キリシタン物語めぐり」

18期生

「記憶に残る同窓会」

＝ 18期卒業30周年記念大同窓会 ＝

実行委員長 西野 正哉 (18期)



西野実行委員長

我々18期は、昭和56年に熊本マリスタ学園を卒業し、昨年30周年を迎え、「記憶に残る同窓会」を合言葉に同級生154名に案内状を送りました。

今から30年前の熊本マリスタ学園は、沖縄・奄美・石垣地区からの生徒が7割を占めており、今回の卒業30周年記念大同窓会を成功させるためには、沖縄地区からの参加者を集める事がポイントになりました。

計画は1年以上前から熊本在住の同級生と実行委員会を立ち上げることから始まり、プレ同窓会を沖縄で開催し、より多くの人に参加しやすいように2泊3日での企画を立て、熊本での卒業30周年大同窓会への参加を呼びかけました。

初日は、熊本ホテルキャッスルでの熊本マリスタ学園創立50周年記念祝賀会に参加し、参加者数では1期から48期の中でトップをかざり、18期の存在感をアピールすることができました。祝賀会終了後、同ホテルの展望レストランへ移動し、18期卒業30周年大同窓会を開催しました。

同窓会本部より会長・副会長にご出席をいただき、全国から集まった50数名の18期生の熱気とパワーを感じてもらえたと思います。卒業以来初めて再会した同級生も多く、宴会終了間際まで30年前の思い出話に花を咲かせました。

2日目は、熊本マリスタ学園文化祭に参加し、同窓会・シャパンニア会・マリスタ会が出店しているバザーを食べ歩き、昔



ホテルキャッスル



芦北の割烹旅館「野坂屋」

懐かしい小崎寮・三木寮・茨木寮を見学させていただきました。その後、同級生(田中正一君)の経営する芦北の割烹旅館「野坂屋」に向けて、同級生の車に分乗して出発。到着後、みんなで大浴場に入り、寮生活を思い出す場面もあって、和やかなひとときを過ごすことができました。宴会では、絶品の郷土料理と美味しいお酒に酔いしれ、明け方近くまで語り明かしました。

最終日は、参加してくれた同級生を駅や空港に送り届けて、「記憶に残る同窓会」を無事に終えることができました。

今振り返ると、卒業30周年大同窓会に集まってくれた同級生との再会ができ、とても懐かしく楽しい時間を過ごすことができたことへの満足感もありましたが、企画・運営に協力してくれた沖縄地区の内間康貴君、東京地区の内田智久君、そして何よりも力になってくれた熊本在住の実行委員の皆さんに、この場をかりて感謝を申し上げたいと思います。

人生一人ではできない事がたくさんありますが、今回の行事に携わり、たくさんの友達がいれば「成しえること」をあらためて学びました。

熊本マリスタ学園を卒業した我が息子・娘に、今後の同窓会参加を通して友達を作ることの大切さを学んでほしいと思います。

熊本マリスタ学園 U-30 同窓会

(アンダーサーティー)



田中 雅香
(40期)

熊本マリスタ学園U-30同窓会は、35期(1998年卒業)以降の若手OB・OGによる同窓会グループで、2010年5月より有志での活動がスタートしました。同窓会参加の少ない若年層の皆様にもっと同窓会活動に興味を持ってもらえるよう、独自にイベントを企画しています。

2010年9月に開催した『第1回U-30同窓会』では150名以上の参加があり、その後も毎年夏と冬には定例イベントを開催し、若手同窓生の輪を広げてきました。その成果もあってか、昨年10月の『熊本マリスタ学園創立50周年記念祝賀会&大同窓会』では、全体700名強のうち、U-30枠で61名の参加があり、2009年の大同窓会よりもはるかに若手の出席率が上がりました。

そのほか実行委員メンバーの定例会やサッカー観戦など小規模でも頻りに集まっており、年代関係なく、和気藹々としたグループ活動をしています。同窓会は、多方面で活躍する先輩・後輩との交流が持てる絶好の機会です。実行委員メンバーは随時募集していますので、同窓会活動に興味のある方はぜひ参加してみませんか。

なお、今後の活動予定として、9月に学校の文化祭へ『真夏の雪だるま作戦』を出店し、来年1月には『48期生成人お祝いPARTY』をU-30主催で行います。成人を祝う会は、43期生からスタートし、成人の日に母校に集い式典・同窓会を開催しています。これまでは保護者有志の方々が主催されていましたが、同窓会の絆を強める活動の一環として、今回からU-30同窓会がその役をお受けすることになりました。

48期・新成人の皆さんに楽しんで頂けるような会を企画したいと思いますので、よろしくお願ひします。

26期生

26期 同期同窓会沖縄大会

実行委員会 副委員長 新垣 季之 (26期)

平成24年8月11日土曜日、我が平成元年卒26期生は沖縄県那覇市内ホテルに於いて同期同窓会を盛大に執り行いました。この同窓会を企画するにあたっては在沖縄の同期生達が「あの日々を共に過ごした本土の仲間たち全員と再び沖縄で会いたい」という悲願のもと一年前から実行委員会を立ち上げ準備してきました。

同窓会では恩師岩永利晴、松本祐治両先生にも遠路はるばるご参加いただき、総勢約70名の仲間達が当時を語り合い、現況を報告し合って極めて濃密な時間を過ごしました。途中ではプログラム無視の岩永先生の「闘魂ケツパット」や松本先生の「根性注入ピンタ」で一同ヒートアップし、最後は校歌の大合唱で締めくくりました。

当日は会に先立ってプライベートとして、ゴルフ自慢の仲間達が海を望むゴルフコースで早朝からプレーを楽しみ、翌日には晴天の下ビーチパーティーを行ない、多くの笑顔と感動のうちに、全ての日程を無事成功裏に終えることが出来ました。



この紙面をお借りし、今回の趣旨に賛同して遠路駆けつけてくれました岩永先生、松本先生、そして26期の多くの仲間達に厚くお礼申し上げます。

職 域 だ よ り

熊本市役所マリスト会

市役所マリスト会 会長 西島 徹郎 (12期)
(熊本市区長)



市役所マリスト会は、4期生3名と5期生1名の計4名で昭和51年に発足し、今年で36年を迎えます。現在、25名(特別会員5名を含む)の会員がおり、その職種は、事務職、土木職のほか医師、薬剤師、医療技術士、保健師など多種多様です。

会の活動としては、初代会長の出田先輩から受け継いだ「無理をせず。来たら楽しく。来る者は拒まず。去るものは追わず。」をモットーに、毎年、暑気払いを兼ねた総会と県庁マリスト会との合同で3月に賢志会を開催し、職員間の交流と親睦を深めています。

本年度は、新規採用職員の小西貴将君(41期)と勧誘漏れで今年新たに入会していただいた有馬正英君(34期)、田代裕一朗君(35期)の歓迎会を兼ねて、さつま地鶏料理専門店で開催し、大いに盛り上がりしました。

今後も「山椒は小粒でぴりりと辛い」の例えとなるよう人数は少ないですが、会員一致協力して市役所マリスト会の存在価値を示していきたいと考えております。

マリスト薬剤師有志の会(?) 発足

学校薬剤師: 山内 陵司 (17期)

平成18年より薬学部の6年制が導入され、今年の4月に初の卒業生(修士課程修了と同等)と新人薬剤師が誕生しました。

現在、薬学部を卒業するには昔と違い筆記試験、実習のみならず、4年生時に厚労省認定の薬学共用試験(CBT:コンピューター知識試験、OSCE[オスキー]:臨床能力技能試験)が課せられ、また5年生時に実務実習として、病院と保険薬局にそれぞれ連日2ヶ月半の研修を認定薬剤師の指導の下、一日中研修を受けねばならず、進級、卒業ともかなりハードルも高くなり、我々4年制時の湯煎に長い時間ピーカーを浸している間に、ボーリングやパチンコに出掛けていた時代と大きく異なり、レベルも高くなっています。熊本市内は熊本大学、崇城大学に2つの薬学部を有し、多くは近場の熊本市の病院薬剤部、調剤薬局が大学より依頼され受け入れ機関となります。

縁とは不思議なもので、当薬局初の実習生はマリスト卒の優秀な女子薬学部生で、市民病院と当保険薬局の指導薬剤師もまた偶然、マリスト同期のオジサン薬剤師といったマリア様の引き合わせの様なご縁があり、また当機関でキャパ出来ないカリキュラム(在宅、OTC他)については全てマリスト卒の薬局経営者に依頼し、3薬局掛け持ちで実習指導にあたって頂きました。(学生の気苦労は大変だった事と思いますが、先輩達はいつになく力の入った真面目な姿で対応しておりました。)また、危険薬物乱用防止講話には23期の西本光宏先生が、母校の壇上で講演して頂きました。

とりわけ、熊本市薬剤師会のマリストオジサン薬剤師連中3~5名で医療改定、役員、実習や経営等の情報交換で一杯行っていた事から始まり、崇城大学の藤井績準教授(20期)のお世話も頂き、5、6年生の学生を含め市内近辺の薬剤師30名程の任意の懇親会をマリストの先生方もお招きして年2~3度、幹事交代制で集まるようになり、会も6回を迎える事となりました。

この初の実習生も見事、今年薬剤師国家試験に合格され、指導にあっていた我々オヤジ薬剤師もひととき、感無量の喜びで、(実習修了レポートを読んで涙ぐむ者もいました)他のマリスト卒新人薬剤師4名にも連絡を



取ってもらい、5月に島森同窓会会長、岩永教頭先生にもご出席頂き、自己満足のバンドや手品のアトラクションありのアット・ホームな祝賀会を催す事が出来ました。

まだ事務局も役員も皆日常の多忙の折、決まっておらず、個人的連携網で連絡も取り合っていますが、マリスト薬剤師会の名目で若手の力を借りFACEBOOKも立ち上げ、有志名簿作成も出来上がりつつあります。皆仲良く、先輩後輩係らず、社会人またマリスト薬剤師ファミリーとして、今後とも連携と協力を取って行ければ…と願っています。

諸先輩、後輩方の医療連携を仰ぎながら、ご理解、ご指導、ご参加の程宜しくお願い致します。

幹事代表: 中野賢誠 (24期)
何川彰悟 (30期)
木村 哲 (31期) 他有志一同

マリストNOW

■ 高校空手道

インターハイに出場して

中川大資 (高3A)



熊本県高校総体 男子団体組手優賞 H24.6.3

間共に、毎日厳しい練習をしてきました。時には、辛いことや苦しいこともありましたが、いつも互いに励まし合い、たくさんの人々に支えられて、ここまで来ました。とくに、県高総体で団体優勝した時は、勝利できた喜びと共に、今までの思いが晴れた気分と周りの人々への感謝の気持ちが一度にどつとこみ上げてきました。そして、今回インターハイに出場し、結果は団体ベスト16という残念な結果で終わってしまいました。この時感じた自分たちの未熟さや甘さは、インターハイという素晴らしい舞台が残してくれた最高の贈り物です。

私たちは、このインターハイで学んだこと、日々の生活の中で培ったものをこれからの人生で活かしていかなければなりません。それと同様に、先生や先輩方を始め、私たちが応援してくださった様々な方々、そして何より一番は両親に感謝しなければなりません、このような方々の支えがなければ自分たちはそこにいないのだという

ことを常に肝に銘じ、行動していくこと、これはこれから先の人生でも忘れてはならない大切なことだと思えます。そして感謝の気持ちを忘れず、向上心を持って、自分を高めながらこれからも精一杯がんばっていきます。応援してくださった方々、本当にありがとうございました。

■ 高校剣道

玉竜旗を通して

甲斐育信 (高2B)

マリスト高校剣道部は、男子五人、女子一人という少ない部員数で毎日稽古に励んでいます。七月に福岡で、『玉竜旗』というとても大きな大会が開かれ、私たちはこの大会に向けて、今までにないくらい努力しました。玉竜旗という大会は、全国各地から約六百校が激戦を繰り広げる大会です。私たちは、一回戦敗退という残念な結果で終わりました。昨年この大会に初めて参加して、辻さんという方に「頑張

ってね」と声をかけられました。辻さんはマリスト高校出身で、私たちの先輩でした。辻さんは剣道部員だったわけではありませんが、お茶の差し入れをして下さったり、お弁当を準備しておいて下さったり、辻さんの明るい言葉は私たちに元気を与えて下さいました。とても感謝しています。「マリストトファミリ」という深いつながりを感じました。

玉竜旗を通して、私たちはいろいろな人に支えられていることに気づきました。辻さんを始め、先生方や両親、仲間などに感謝しながら、これからはがんばっていきます。



学園での練習風景

私たちは今回、インターハイという高校生であるなら、誰もが憧れる舞台に立つことができ、とても幸せでした。また、私は熊本県の旗手に選ばれ、総合開会式では熊本県代表として熊本の旗を持つて歩かせていただきました。どちらとも、決して誰にでもできる体験ではなく、本当に貴重な時間を過ごすことができました。



[2012 北信越かがやき総体]試合会場

んという方に「頑張



左端の方が、毎年応援して下さい。辻秀治さん(0期生)です。玉竜旗大会でお弁当屋を出店されています。

お世話になりました
学園創立50周年記念行事



マリスト学園教頭
岩永利晴 (6期)

創立五十周年記念事業の一環として行われた校舎の増改築工事も、二〇一一年九月には竣工し、それから一ヶ月後の十月八日に記念式典及び祝賀会が執り行われました。

熊本県立劇場のコンサートホールで行われた記念式典は、来賓として熊本県知事(代理出席)、熊本県議会議長、熊本市長(代理出席)、オーストラリアにある姉妹校のペトリス・アングリカンカレッジ校長ご夫妻をはじめとする多くの方々のご臨席を仰ぎ、カトリック福岡教区宮原司教司式による厳肅な『みことばの祭儀』で始まりました。その後、五十年の歩みを振り返りながら肅々と行われた式典は、校歌の大合唱で無事に終了しました。

引き続き行われた記念講演会は、三十一期生の書道家武田双雲(本名大智)氏に後輩たちに向けて『夢の叶え方』という演題で講演をしていただきました。エンジニアであった彼が、書道家になるといふ夢をどのようにして叶えて行ったのか、また平和な世界実現のためお互いに『ありがとう』を伝え合う『世界感謝の日』を制定しようという新たな夢について、ユーモアを交えながら熱く

語ってくれました。

昼食を挟んで行われた熊本交響楽団による記念演奏会では、二期生で武蔵野音楽大学教授の音楽家田口宗明氏がすばらしい歌声を聞かせてくださいました。また、記念演奏会と次に続く記念祝賀会の総合同会を務めたのは、四十期生で地元テレビ熊本(TKU)アナウンサーの中原理菜氏でありました。

記念祝賀会は、会場を熊本ホテルキャッスルに移して行われました。当初、参加者数を五百人と予想していましたが、最終的には七百人を越え、ホールの収容キャパをはるかに越える数となりました。祝宴は一期生で同窓会会長永田利一氏の乾杯の発声で始まり、ご来賓の方々には大変申し訳なかつたのですが、その後は旧職員、卒業生、卒業生保護者、在校生保護者、現職員からなるマリストファミリーの大宴会となりました。最後は『サプライズ仕掛け人』の二十期生で放送作家の小山薫堂氏と同期でミュージシャンの平田輝(本名明)氏がマイクを握り、トークと歌で祝賀会を盛り上げてくれました。今回の記念事業で建設された施設の一つにチャペルがあります。『きちんとしたチャペルを生徒たちのために作りたい。』というパトリック先生を初めとする創立期のブラザー方の夢をやっと叶えることができました。その祝福式を今年の五月二十六日に行い、創立五十周年記念行事をすべて終了致しました。

第4回 マリスト文化祭 日程

9月16日(日) 一般公開		
8:30 8:40 9:00	体育館集合・点呼 朝の祈り・開会式 ステージ発表(順不同) 中学合唱・合唱部・英語部 中3カントリーダンス 高1劇・高2劇 職員保護者コーラス *展示教室のみ9:00より開場	全員参加
11:30	各分野一斉活動 保護者食品バザー(屋外) 10:30~14:30 生徒食品バザー(新食堂) 11:30~14:00 物品バザー(校舎1F)	一般公開
14:00	一斉活動終了・後片付け	
14:30 14:40 15:10	体育館集合・点呼 吹奏学部演奏 書道部コラボ 閉会式	全員参加
15:40	後片付け・教室復元	
16:30	各クラスでHR・解散	
17:10	生徒完全下校	

2012文化祭 9/16(日)について
合谷 信二先生

昨年の創立50周年記念文化祭を無事に終え、今年が4回目を迎えます。文化系クラブの展示やステージ発表を中心に各委員会や学年・クラス、有志等による様々な企画が催されます。昨年からの生徒による模擬店(食品)も始まり、生徒会執行部が中心となって生徒が企画・運営する文化祭も少しずつ形になりつつあります。OB・保護者の皆様には、今年もバザー等で大変お世話になります。よろしく願い致します。



50周年記念 文化祭バザー

私たちは第四十七期卒業生は、成人という節目を迎えるにあたり、平成二十四年一月九日、マリスタ学園で同窓会を行いました。同窓会を行



平成24年1月9日

成人式を終えて

小畑 雅香 (47期)

窓会、先生方、保護者の皆様方のご協力があり、会を無事終了することができました。その際は、同窓会よりお祝いしていただきまして、心よりお礼申し上げます。

卒業してから二年振りの同窓会で、普段はなかなか会えない友人とも再会することができ、近況、中学・高校の頃の思い出話などに花が咲き、とても楽しい時間を過ごすことができました。また、昨年は五十周年を向え、校舎の建て替え等もあり、新しくなったマリスタ学園の雰囲気にくわく友人の姿も見られました。今回の同窓会で改めて、マリスタ学園で出逢った友人、先輩、先生方の存在の大切さを感じる事ができました。まだまだ未熟な私たちですが、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、これからの社会を担っていくよう邁進していきたいです。

新理事挨拶

皆さん、はじめまして。42期卒業の溝口英里と申します。昨年より熊本マリスタ学園同窓会の理事を務めさせていただきます。



溝口 英里 (42期)

私が同窓会の理事を務めるきっかけは、U-30の先輩方との出会いでした。U-30を知ったのは私が社会人1年目でまだまだ仕事に慣れない時期でした。U-30のイベントの案内のながきが届き、その中のスタッフ募集を見て、是非多くの先輩と出会い、社会人としての常識や仕事のことなどを学んでいけたらと思い、同級生を誘って参加しました。

まず、U-30の紹介をさせていただきます。主に卒業後の20歳代から30歳代までの同窓生で活動しております。同学年の横のつながりだけでなく、他学年の縦のつながりを強くし、少しでも同窓会に興味を持っていただくように、たくさんのイベントを行ってきました。私はイベントに参加するだけでなく、企画検討を行うことを通して、同窓会の先輩方が本当にマリスタ学園同窓会を盛り上げていこうという強い思いを感じました。また、先輩方の職種もさまざまで、他の職種のことを知ることだけでなく、自分の仕事を改めて知ることができました。

同窓会理事になり、半年近くなりました。私ひとりでは大きなことはできませんが、たくさんの先輩、後輩の皆様と協力して今後も熊本マリスタ学園をはじめ、さまざまなイベントで同窓会を盛り上げていけたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

マリスタ学園三十一期生の宮本健真です。現在は熊本市内でイタリア料理店を営んで丸六年になります。マリスタ学園在学中は趣味ばかり多くて、お世辞にも勉強が好きとは言えない(日本史と英語だけは得意でした！数学だけは無残です；倉岡先生、ゴメンナサイ！)、三年間担任だった西松先生にも「お前、好きな教科以外も勉強しろ！やる気あんのか？」などと、普めて頂いておりました(苦笑)。勉強はあまり好きではありませんでしたが、学校は好きでした。岩永先生、西松先生、倉岡先生、残念ながらお亡くなりになった巨人ファンの中藤先生、守田先生、和田先生などなど、当時は「鬼か？」「と思うくらい怖かった先生方も丸くなられましたか？、今でも自分の人生にとつて、大事な事を色々ご指導頂いた先生方ば



宮本 健真 (31期)

私は昨年、農水省より「料理マスターズ」という称号を頂きました。これは地域の農林水産業に尽力し、貢献した料理人に国が与える称号で、年間最大八名しか選ばれないという大変狭き門です。その中で、大変僥倖ながら、私が九州初史上最年少で受賞しました。その後、県から「農業貢献賞」そして熊本日日新聞の「熊本ブランドデザイン論文懸賞」で「百年後の未来に繋がる 食の大地・熊本構想」という論文を書き、熊本を日本が誇る食の大地にしたい、生産者の皆さんの為に恩返しをしたいという気持ちで、国連の食糧農業機関(FAO)が認定する「世界農業遺産」への申請を目指そう！ということを提唱しました。その後、国連大

「国の料理人」として

かりで感謝しております。現在はレストランを営んでいます。で、先生方、先輩から知らない後輩まで来て頂き、本当にマリスタファミリーの絆を実感しております。

● 宮本健真さんのお店 ●
四季のイタリア料理
『リストランテ・ミヤモト』
〒860-0804
熊本市中央区辛島町 6-45
TEL (096) 356-5070

学武内副学長に会いに行ったり、民間の研究会を発足するなど、熊日日新聞の一面にも大々的に報じられました。七月には、「九州北部豪雨」に見舞われました。私は炊き出しボランティアや困っている生産者の方々の野菜を販売したりとできる限りの支援をし、八月末には東京・銀座でたくさんのメディアにも来てもらい、復興支援ディナーも行いました。「国の料理人」として少しでも地域の為に何かできることはないかと常に自身自身に問い続けています。やる気のなかった学生が、今は「地域の元気の為に！」と動いているのはやはりマリスタの「信・望・愛」の精神を学んだからかもしれません。本当に感謝しています。これからもマリスタ学園の卒業生というのを誇りにして、頑張りたいと思います。

東日本大震災に対する救護活動について

熊本赤十字病院 外来業務課 林田 優作 (37期)

震災が起こった翌日、私は東日本大震災に対する日赤熊本からの医療救護班第3班の一員として、陸路で宮城県石巻市へ出発しました。救援物資や救護用資材を10tトラック5台に満載して、真っ暗で、道が激しく隆起した東北道をひたすら北へ北へと向かいました。

目的地は石巻赤十字病院。事前の情報では、周辺の病院がほとんど壊滅してしまったことから、奇跡的に被害を免れた同病院に人々が殺到し、パニック状態となっているとのことでした。

現地ですぐ行ったことは、石巻赤十字病院内での患者対応です。病院到着時は、発災からまだ3~4日しか経過していないということもあり、その様子は凄惨の極みでした。院内には足の踏み場もなく、そこにいるのは、声にならない声を上げている人、泣いている人、食い入るように安否確認の表示板を見る人…。それは一生忘れることのできない光景でした。

また、院外の駐車場が臨時ヘリポートとなっており、ひっきりなしにヘリで患者が搬送されてきて、院外も常に混沌としている状況でした。

病院内での活動と並行して、当院から運んで行ったERU(緊急対応ユニット)資材の展開や救援物資の配布を行いました。病院の敷地内に、患者待機用、または救護要員の宿泊用として多くのテントを張り、また、ディザスターレスキュー(特殊救護車両)を利用しての診療活動も行いました。

発災から数日で水は十分に確保できたのですが、お湯を使用することができなかったため、数日かけてボイラー付のシャワーユニットを病院の地下に展開し、救護要員や病院スタッフの方々に非常に喜んでいただいた時には、何とも言いようのない達成感があつたのを覚えています。

強烈な体験であったはずですが、不思議なことに当時の現地での記憶は、途切れ途切れです。共に活動した職員も同じようなことを言っていました。

おそらく、現地での活動中は、自分が思うよりも、気を張って、極限の状態で行っていたのだと思います。



救護風景 (中央青い服)



打ち合わせ風景

発災から一年以上が経過している現在でも、まだまだ現地の状況は厳しいものであると聞きます。復興には何十年もかかるとも。

日赤熊本としての救護活動は終了しましたが、今後も自分ができる範囲で、被災地に対する応援を続けていきたいと考えています。また、報道の減少とともにこの震災の記憶が薄れていくことが無いように祈っています。



かみ た
上田 浩之
(26期)

がんばろう!! 龍田

~九州北部豪雨災害から伝えたいこと~

7月12日明け方から降り続いた集中豪雨で、阿蘇からの大量の雨水が白川に流れ出しました。家屋被害1,043棟、3,051人が土砂とガレキに覆われ、現在も40人が避難所で生活しています。

私の勤務する熊本市社会福祉協議会は、災害時には災害ボランティアセンターを設置し、被災地にボランティアをコーディネートする仕事

があります。阪神大震災や東日本大震災の経験を活かし、翌日の13日から31日まで泥山の中で9,000人のボランティアたちと被災地の復旧活動に従事しました。

もっとも被害の大きかった龍田陳内4丁目と龍田1丁目の住宅地は、町の8割が浸水し、家屋に入った大量の泥とガレキの山に言葉を失いましたが、ボランティアたちの手作業によって昼が見えた時の嬉しさを被災者と一緒に喜んだことは忘れることができません。その後、ボランティアパワーによって、床下、家周り、側溝の泥出しへと作業がすすみ、ある程度の復旧の目途が立った31日に龍田地区センターを閉じました。しかし、被災者の多くは高齢夫婦がほとんどのため、これからも被災者



に寄り添いながら生活復興を目指す課題が残されています。

また、阿蘇では25人の死者・行方不明者がおり、犠牲や被害をうけた多くは高齢者たちです。阿蘇の復旧作業は今ではじまったばかりです。県内外のマリストファミリーが、スコップを握って阿蘇に駆けつけています。ひとりの力ではどうしようもありませんが、仲間がいれば『パワー』になります。一人ひとりが“煽動者”になって一日でも早い復旧に力を貸してください。



熊本マリスト学園 創立50周年記念 記念式典・同窓会総会・祝賀会

記念式典

同窓会主催による『<特別授業> 絆』から始まった、母校マリスト学園の創立50周年を祝うイベントは、10月8日に学園主催の記念式典、記念祝賀会で無事終了致しました。また、祝賀会に先立ち同窓会総会が開催されました。



記念式典



記念コンサート 田口 宗明氏(2期)



記念講演 武田 双雲氏(31期)



記念演奏 熊本文芸楽団

同窓会総会



新三役(島森 会長、米納 副会長、高橋 副会長、小森田 事務局長)



全国合同理事会



総会風景



祝賀会



永田利一 前同窓会会長(1期)



司会 中原理菜氏(40期)



会場風景



ルーツ御夫妻 (オーストラリアの姉妹校校長)



熊本マリスト学園創立50周年記念祝賀会



会場に展示された「歴代制服」



創立50周年記念グッズ販売中!!

■ マフラータオル (21cm×110cm) **1,000円**

■ 携帯ストラップ **500円**

■ マリスト『絆』とっくり(各720ml)
焼酎(白岳)…… 3,000円

『絆』とっくりは、同窓生企業の集大成です。
球磨焼酎『白岳』… 高橋酒造(株) (11期生)
『とっくり』… 内田血山焼 (木山氏・30期生)
題字『絆』は、武田双雲氏(31期生)

■ マリストロゴ入りゴルフボール TOURSTAGE V10 (6個入り) **3,000円**

■ 在校生デザインによるオリジナルクリアファイル 3枚1セット **500円**

■ 50周年記念DVD (熊本朝日放送番組) **1,000円**

記念グッズのお問い合わせは
同窓会事務局 TEL (096) 368-2521 まで
ご注文は、FAX又はメールで
FAX (096) 243-2531
Eメール: info@maristdousou.gr.jp

掲示板

同窓生関係のイベント、同期会等のご案内、
同窓会事務局からのお知らせです。

EVENT 琉球の風 ～島から島へ～2012



今年で5回目の開催となる『琉球の風』。
南こうせつ、宮沢和史、BEGIN
など沖縄を愛するアーティスト
たちの出演決定！
秋の一日、島唄と沖縄・熊本の
料理を楽しみませんか？

と き／9月30日(日)
開場 11:30
開演 13:00
ところ／フードパル熊本
イベント広場

事務局／フェリシア 島風 Shimakaji
TEL096-354-7539 山田高広 (14期)

EVENT 平田 輝 氏(20期) トーク&ライブ



待望の熊本ライブ決定！
トークゲストに小山薫堂氏(20期)
皆様、お楽しみに！

と き／11月23日(金)
開場 18:00 開演 18:30

ところ／レストランパー キープ
(Restaurant Bar CIB)
熊本市中央区花畑町11-14
KOHENビル2F
TEL.096-355-1001

チケット：¥3,500 全席自由
(1ドリンク付き)

問合せ先／本井 輝彦(20期) tmotoch1028@little@yahoo.co.jp

同期会

9期生 「9期 還暦同窓会」のお知らせ

9期生も来年(平成25年)、還暦を迎えます。
そこで、久しぶりの同期会を開くべく企画しています。
多数のご参加をお願い致します。

と き／平成25年9月14日(土)
ところ／「ピアノコ」TEL(096)353-5511
熊本市中央区新市街2-10
コンフォートプレイス新市街 2F

〔世話人会〕「9期 還暦同窓会」の世話人会を行います。
市内在住の方は、ご参加ください。

と き／9月19日(水) 午後7時
ところ／「ピアノコ」
世話人／平畑 和哉 木庭 裕二 本庄 徹 松本 幸雄
中川 博喜 宮崎 邦男 花岡 健吉
連絡先／TEL(096)343-9226(花岡)

8期生 「8期生 還暦同窓会」のDVD

平成24年8月25・26日に開催された『8期生 還暦同窓会』
を収めたDVDを作成しました。
ご希望の方は 御手洗 幸徳さんまでご連絡を！
E-mail:y-mitarai@nifty.com

19期生 卒業30周年の同窓会のご案内

卒業30周年同窓会の開催を全国総会の後、開催致します。
と き／10月6日(土) 21:30
ところ／イベントミュージアムFive
那覇市牧志1-2-31 5F
会 費／¥3,500 food&freedrink

31期生 卒業20周年記念同窓会 2014年開催！

卒業20周年の節目となる再来年、同窓会を開催します！
31期生の皆様、同期の友人方に呼びかけをお願いします。
世話人／池田 耕一
連絡先／ikedakou1@yahoo.co.jp

同窓会事務局 096-368-2521
info@maristdousou.gr.jp

マリスト学園 文化祭開催

9月16日(日)の文化祭バカー(10:30~14:30)
には同窓会も出店します。
久しぶりに母校を訪れてみませんか？

【同窓会】
焼きチクワ・白玉(黒蜜・抹茶・きな粉・他)・クーリッシュ(バニラ・
カプチーノ・ソーダ味)・創立50周年記念グッズ

【17期】 Tシャツ・パーカー
【18期】 醤油ラーメン
【26期】 軟骨から揚げ
フライドポテト

【U-30】『真夏の雪だるま作戦』
アンダーサーティーアイスクリーム(バニラ・ストロベリー・チョコ)

同窓会ゴルフコンペのご案内

と き／10月21日(日) AM8:00スタート
ところ／阿蘇東急ゴルフクラブ
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽4369
TEL0967-67-1616
■ 参加費 ¥3,000
■ 参加お申込み先／同窓会事務局まで

在校生に負けるな!! 42キロ強歩大会 参加決定!!

同窓会では、在校生とOBがふれあうきっかけとして、
強歩大会に参加します。OBの体力を考え、区間駅伝
方式を考えています。
走者、大会運営者を募集しますので、奮ってご参加ください。
と き／10月27日(土) ※お申込みは同窓会事務局まで。

同窓会 Facebook公式ページOPEN!!

このたび、同窓会公式のFacebookページを立ち上げました。
同窓会全体のイベントのご案内や、各期の同窓会情報などを
掲載していきたいと思っております。
ぜひ皆様の「いいね!」をお待ちしております。

このたびの九州地方北部を襲った記録的な豪雨により、
甚大な被害を受けられた皆様方に心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧と皆様のご健康をお祈りいたします。
現在同窓会事務局では、同窓生の被災状況を調査しています。
被災された同窓生、または被災された同窓生の情報をご存知の方は
事務局までご連絡ください。

追悼文

わが友 飯星裕史

田崎伸也 (26期)



故 飯星裕史 氏 (26期)

二〇一一年という年は僕にとつて忘れられない一年となった。三月は東日本大震災が日本を悲しみの淵へと沈め、五月にはこのマリストで知己となった同級生を病気で亡くしたからだ。

その人物、才知をもつと多くの方々に知ってほしいと思いい、今回寄稿させていただいた。その友人の名は「飯星裕史(いほしひろし)」。君。同級生で唯一のプロミュージシャン。いつまでも学生時代のあだ名で呼んでくれていた大切な友、「俺、お前」で呼び合えた仲間だった。

彼は「再生不良性貧血」という難病と闘い四十歳と四ヶ月で世を去った。高校からの入学である彼とは、クラスは違えど不思議とウマが合い、一年次から仲が良かった。「男子校で寮生活」という抑圧された環境で中学時代を過ごした僕にとつ



彼の音楽活動・功績に興味がある方は下記アドレスをご参照ください。
<http://iihoshi.sakura.ne.jp/hi/index.html>

彼が深く、聞いた事には何でも答えてくれた。同級生だが憧れるくらいに博識だった。彼が日大芸術学部音楽学科作曲専攻に進学した時は「お前にピツタリじゃん!」と笑い合った。卒業をせずしてプロミュージシャンの道を選んだ時にも「お前らしいな!」とまた笑い合った。

ご遺族の皆様には心からご冥福をお祈り申し上げますと共に、寄稿が遅れました事をお詫び申し上げます。

て、彼の話は実に楽しく刺激的で、魅力的だった。女の子の話、フアッションの話、車やバイクの話、そして特に音楽の話...。彼は音楽の各ジャンルに造詣が深く、聞いた事には何でも答えてくれた。同級生だが憧れるくらいに博識だった。彼が日大芸術学部音楽学科作曲専攻に進学した時は「お前にピツタリじゃん!」と笑い合った。卒業をせずしてプロミュージシャンの道を選んだ時にも「お前らしいな!」とまた笑い合った。

二〇〇八年の熊本での同期会には、車椅子ながら東京から夫人同伴で参加してくれ、今年の沖繩の同期会での再会を誓ったのだが、それは叶わぬ約束となつてしまった。でも彼が作った楽曲は、彼の温和な人柄と同じようにこれからも僕らを癒してくれる。もう彼と酒を酌み交わすことはできなくなつてしまつたが、楽曲を聴けばいつでも彼を偲ぶことができる。格好いい音楽をたくさん遺してくれて、本当にありがとう。

平成24年度〈熊本マリスト学園同窓会 本部役員〉

Table with 5 columns: 役職, 期, 氏名. Lists members of the executive committee for the 24th year.

平成24年度【代議員会】

Table with 5 columns: 期, 氏名. Lists members of the representative council for the 24th year.

代議員募集

代議員は同窓会発展の為、各期の意見等を反映するために、各期の代表として努めていただいています。ご協力できる方は、同窓会事務局までお申し出下さい。

新事務局長挨拶



マリスト学園同窓会事務局長

小森田 司朗 (6期生)

この度、同窓会事務局長を務めることになりました小森田司朗です。島森同窓会長と同期で昭和四十四年に卒業しました。

これまで同窓会会員の一人として、様々な催し・イベントに参加するだけで、同窓会事務局がやっていることについては知りませんでした。『同窓生間の親睦を図ること、また母校、社会の発展に貢献すること』を目的とする同窓会の事務局に入り、多くの業

務遂行にあたり、大きな責務がある事が分かりました。歴代の同窓会執行部の方々は、同窓生の帰属意識が高まるような魅力ある同窓会構築のために、同窓会活動はいかにあるべきかを模索され、その時々

敬 弔 (敬称略)
平成24年8月まで、下記の会員が逝去されました。
平成23年
8月15日 今別府 昭 夫 (4期)
10月19日 嘉 悦 憲 文 (9期)
平成24年
8月12日 船 津 満 (27期)
【教職員】
平成23年
12月13日 平 川 秋 次 先生
平成24年
2月7日 大 森 俊 三 先生
心よりご冥福をお祈りいたします。

平成24年度 シャンパニア会役員名簿

Table with 3 columns: 役職 (Role), 氏名 (Name), 生徒の卒業期 (Graduation Year). Lists officers including 源島真一郎 (校長), 秋山泰廣 (顧問), etc.

熊本マリスト学園創立50周年記念事業中間報告

募 金 記念事業活動資金としての募金をお願いしました。618名の方から8,032,000円のご協力を頂きました。

- 記念事業
◇『特別授業【絆】』《8月7日(日)》
◇記念式典・祝賀会《10月8日(土)》
◇記念TV番組制作《11月26日(土) 放映》
◇記念グッズ製作・販売



50周年記念DVD

平成24年度 熊本マリスト学園同窓会各支部案内 平成24年8月現在

Table with 4 columns: 支部名 (Branch Name), 支部長名 (Branch Head Name), 事務局・E-mailアドレス (Office/E-mail Address), 連絡先 TEL・FAX (Contact Info). Lists branches like 東京支部, 北九州支部, etc.

同窓会総会のお知らせ

INFORMATION



※ お申込みについてのご注意.....

■ 総会・懇親会／同窓会事務局 宛

■ オプション (ゴルフ・ビーチバーベキュー) / 沖縄支部事務局長 米須義明 宛

1日目 理事会・総会・懇親会

と き 平成 24 年 10 月 6 日 (土)
と ころ パシフィックホテル沖縄

沖縄県那覇市西3丁目6番1号 TEL(098)868-5162

会費 / 1 期～39期 7,000円
40期～48期 5,000円



QRコードで簡単にアクセスできます。

■ 参加希望者の方は準備の都合上、9月14日(金)までに同封の出欠はがき・メール・FAXにて同窓会事務局宛にお申し込みください。

全国理事会 15:30～17:00 マノアルーム
同窓会総会 17:00～18:00 カオネホール
懇親会 18:00～20:00 満座の間
二次会 20:30～

※ 懇親会後は各期別で同窓会開催が可能なタイムスケジュールです。
※ 期別同窓会会場等、準備が必要であればご連絡ください。

問合せ先

熊本マリスタ学園同窓会事務局

TEL (096) 368-2521 FAX (096) 243-2531
Eメール : info@maristdousou.gr.jp

2日目 オプション

平成 24 年 10 月 7 日 (日)

① 親睦ゴルフ 7:00～14:00

場 所 / 喜瀬カントリークラブ
沖縄県名護市喜瀬1107-1
TEL 0980-53-6100

会 費 / 17,000円 (貸切り送迎バス含む)

■ ビーチバーベキューと同時参加の場合は20,000円です。

- ※ 飲食費はご自分でご精算ください。
- ※ 表彰式終了後、ビーチバーベキューへ合流、または空港へ送迎致します。



② ビーチバーベキュー 11:00～18:00

場 所 / 豊崎ちゅら SUN ビーチ
沖縄県豊見城市字豊崎5-1
TEL 098-850-1139

会 費 / 4,000円 程度 (貸切り送迎バス含む)

- ※ 空港まで約15分。
- ※ バーベキュー終了後、空港、那覇市内指定ホテルまで送迎致します。



3日目 オプションゴルフ

日 時 / 平成24年10月8日(月) 午前7時30分から 3組

場 所 / 琉球ゴルフクラブ
沖縄県南城市玉城字親慶原1 TEL 098-948-2460

料 金 / 14,000円 (プレイフィーのみの料金です。その他各自ご精算)



と今号から広報担当理事を
とて、役員を引き受ける
伝える。生目を引き受け
した。性格をたつき、内
放た。性にわたる、容
体の裁よ。こ紙を、示
板のよ。う。な。面。に
んなが、各。地。か。も。り
窓生、た。の。地。か。も。り
会フエ。ス。の。生。活。を
しな。が。エ。イ。チ。の。生。活。を
伝え。る。こ。と。を。大。事。に
い。き。ま。す。

編集後記

(H.K)

ゴルフ、ビーチバーベキューのお申し込みは9月25日までに、希望コース・卒業期・お名前(複数名の場合、全員)・ご住所・携帯番号をご記入の上、FAX もしくはお電話でお申し込み下さい。ご家族の参加も歓迎致します。

[オプション申込先]

スポーツワールド サザンヒル 米須義明 (20期卒)
TEL 098-888-2929 FAX 098-835-6200
e-mail : chatansp@orange.ocn.ne.jp